



平成 20 年 10 月 29 日

各 位

上場会社名 **日 清 紡**
 コード番号 **3105**
 代表者名 取締役社長 **岩下俊士**
 情報取扱責任者 取締役専務執行役員
 事業支援センター長 **鶴澤 静**

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり四 半期純利益
(平成 20 年 8 月 8 日)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	155,000	4,500	8,000	5,000	27.38
今回発表予想 (B)	153,000	3,100	6,500	3,700	20.22
増減額 (B-A)	△2,000	△1,400	△1,500	△1,300	—
増減率 (%)	△1.3	△31.1	△18.8	△26.0	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	158,935	6,407	9,280	6,741	34.21

平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
(平成 20 年 8 月 8 日)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	322,000	12,000	19,000	13,000	71.53
今回発表予想 (B)	307,000	7,000	15,000	8,000	44.00
増減額 (B-A)	△15,000	△5,000	△4,000	△5,000	—
増減率 (%)	△4.7	△41.7	△21.1	△38.5	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期通期)	322,411	12,033	18,916	12,289	63.34

平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間個別業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり四 半期純利益
(平成 20 年 5 月 13 日)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	63,000	3,000	6,500	3,800	20.68
今回発表予想 (B)	60,500	1,000	4,900	3,100	16.83
増減額 (B-A)	△2,500	△2,000	△1,600	△700	—
増減率 (%)	△4.0	△66.7	△24.6	△18.4	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	64,082	1,858	4,984	2,206	11.14

平成 21 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
(平成 20 年 5 月 13 日)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	135,500	6,700	10,700	7,200	39.36
今回発表予想 (B)	127,000	2,200	7,000	3,000	16.40
増減額 (B-A)	△8,500	△4,500	△3,700	△4,200	—
増減率 (%)	△6.3	△67.2	△34.6	△58.3	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期通期)	131,934	4,051	8,399	△7,214	△36.99

修正の理由

当第 2 四半期累計期間の業績予想につきましては、エレクトロニクス事業の子会社である新日本無線(株)において、主力製品である半導体製品の受注低迷等により収益が大幅に悪化する見込みであること、繊維事業において、百貨店、量販店での衣料消費の伸び悩みなどにより子会社の CHOYA(株)を中心に展開しているシャツ事業で収益の低迷が続いていること、デニム事業の不振などにより営業利益、経常利益が前回発表予想を下回る見込みです。

また、当期純利益も、株式相場下落に伴う投資有価証券評価損の計上、固定資産廃棄損の増加などにより前回発表予想を下回る見込みです。

通期業績予想につきましては、上記第 2 四半期累計期間における営業利益の悪化要因が第 3 四半期以降も継続することが見込まれるほか、ブレーキ事業の海外子会社において、北米自動車市場の販売不振に伴う利益率の悪化、期後半の急激な為替変動(円高)による収益の円換算額の悪化などの影響により、収益が計画を下回る見込みであるため前回発表予想を修正致しました。

(注) この資料に記載されている業績予想数値につきましては、本資料の発表日現在で得られた入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、実際の業績は様々な要因の変動により予想数値と異なる可能性があります。

以上

(本件に関する問合せ先)

日清紡 IR 広報グループ TEL 03 (5695) 8854